

2026 年 8 月 吉日

会員各位

ASDO・JSCA 東京共催 技術研修会のお知らせ
シリーズ「建築構造にかかわる最近の研究」
第 2 回「軽量鉄骨乾式間仕切り壁に関する一連の研究」

講師：東京科学大学・総合研究院 教授 吉敷祥一 先生

共催 一社) 東京構造設計事務所協会 (ASDO)
一社) 日本建築構造技術者協会 (JSCA 東京)

開催趣旨

このところの猛暑、酷暑の中で、容赦なく続く地震、豪雨による被災者のご苦悩を想えば言葉を失い、災害大国日本を改めて認識させられています。さらに、これまで地震のたびに聞かれる「家の中に居ると怖いから、車の中で寝ています」という被災者からの声に、構造設計者として情けない想いを繰り返しています。そして、今回の豪雨では、車の中でも決して安心ではないことを目の当たりにしました。

車中ではなく、屋内に留まって安心を得るためには、構造体の耐震性向上は言うまでもなく、地震による内・外装材の被災を抑止する必要があります。しかし、そのことに対する設計者の関心は、必ずしも高くありません。これまでこれ等のことは、メーカーの標準仕様書任せのことが多かったことと思います。しかし建築物も多様化している現在、標準仕様書だけでは間に合わないことが少なくないはずです。

吉敷祥一先生の今回第 2 回目のご講演は、先生の幅広いご研究の中から、表題にあるテーマについてお話頂けることになっています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(ASDO 研修委員 金田勝徳)

吉敷先生からのメッセージ

第 1 回では、2024 年能登半島地震の発生後に実施した地震被害調査について取り上げました。第 2 回の準備を進めるなか、7 月 28 日には令和 8 年熊本地震が、また 8 月 13 日には令和 8 年 8 月千葉豪雨が発生し、各地で大きな被害が生じました。このメッセージを書いている現時点でも多くの方が復旧に向けて一生懸命に取り組んでいます。熊本地震については、7 月 31 日には現地入りし、木造住宅の被害状況の把握に加え、免震構造である市庁舎・病院等の調査を実施しています。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く元の生活を取り戻されますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、シリーズ第 2 回では、予定どおり「非構造部材の研究」をテーマにお話させていただきます。前回も少し触れましたが、私は 10 年前の熊本地震における被害調査をきっかけに、非構造部材の研究に着手しました。それまでは、構造骨組の耐震性能を向上させて健全性を維持できれば、仮に非構造部材が外れても、再度取り付けれることで建築物を使い続けられると考えていました。しかし、発災直後から建築物の機能を維持するためには、構造骨組の耐震性能を高めるだけでは十分ではありません。壁や天井といった非構造部材、そして建築設備機器についても、その機能を維持できる耐震性能が求められます。そのなかでも天井の耐震化に続けて取り組むべき課題として、「軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁」に着目してきました。

今回は、この間仕切り壁を対象としてこれまでに実施してきた一連の研究について、その成果の一端を紹介したいと思います。今回のお話は、すぐに構造設計に役立つものではないかもしれませんが、しかし、このような機会に、普段の専門分野から少し隣にある研究について知っていただくことで、多くの技術者が課題や知見を共有し、より良い建築につながっていくものと信じています。

シリーズ「建築構造にかかわる最近の研究」

第2回「軽量鉄骨乾式間仕切り壁に関する一連の研究」

日時 : 2026年10月8日(木) 18時00分～ (受付17時30分より)

(※講師の前行程の都合上、開始が若干遅れる場合がございます)

場所 : 日大理工学部駿河台校舎1号館3階 132教室 (千代田区神田駿河台1-8-14)

および オンライン配信 (ZOOM配信、YouTubeライブ配信)

(YouTubeライブ配信は後日でも視聴可能です。)

プログラム : 司会 市村隆幸 (㈱親交設計、ASDO 副会長)

18:00～18:05 趣旨説明 金田勝徳 (㈱構造計画プラス・ワン)

18:05～19:45 講演 東京科学大学教授 吉敷祥一先生

19:45～20:00 質疑応答

講演会参加費 (対面、オンライン共通)

お申し込み時にイベントサイト「Peatix」にてお支払いください。

ASDO 正会員・準会員・賛助会員 : ￥1,000

JSCA 正会員・一般会員・賛助会員・学会会員 : ￥1,000

非会員 : ￥2,000

学生 : 無料

ASDO、JSCA 会員外の方、構造設計業務の関係者、学生、その他の方々のご参加も歓迎いたします。是非ご参加ください。

参加希望の方は、下記申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込後に配信 URL や詳細をお知らせいたします。

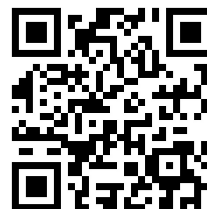
→ <https://asdo261008.peatix.com>

お申し込みの際、

イベントサイト「Peatix」に登録する必要があります。

お手数おかけしますがよろしくお願いいたします。

また Peatix で「ASDO 研修委員会」フォローいただきますと今後 ASDO 関係のイベント情報が届きます。ぜひフォローをお願いします。



お申込みフォーム QR コード

申込締切日 2026年10月5日(月)

申込締め切り日を過ぎますと、連絡先メールアドレスが登録されず、配信 URL や変更事項などがお知らせできなくなる場合がございます。必ず締め切り日までにお申し込みください。

ご不明な点などございましたら、**問合せ先 e-mail : kensyu@asdo.or.jp** までご連絡ください。

(ASDO 事務局へのお電話による直接のお問合せはお控えください。)

インボイス対応の領収書は、イベントサイト「Peatix」内の領収データを印刷していただくか、「Peatix」で申込後、送信されるメールからイベント視聴ページへ移動をクリックすると表示される領収書ダウンロードのリンクから取得してください。

日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 案内図

住所：東京都千代田区神田駿河台 1-8-14



教室：3 階 132 教室

その他：

オンラインイベントのため機材や通信トラブルが生じた場合、中断することもあります。ご了承ください。

オンライン参加の場合、お一人様のお申し込みにより複数人で視聴したり、参加用 URL をシェアしたりすることは固くお断りいたします。また、スクリーンショットや録音・録画は禁止します。

■JSCA 東京よりお知らせ

本研修会は、対面参加に限り JSCA 建築構造士登録更新のための評価点の対象となります。
評価点を希望される方は、当日 JSCA の会員番号、氏名を所定の用紙にご記入お願いします。
(評価点に関しては、JSCA 東京にお尋ねください)